

みんなで創り上げるまち



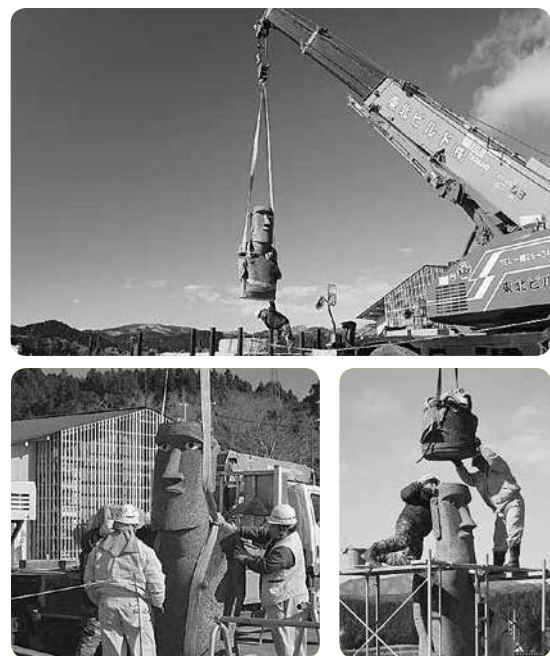
モアイ像が動きました

平成25年5月25日、南三陸町にチリのイースター島から世界初となる本物のモアイ像が贈られました。その後モアイは、日々変わりゆく町の復興状況を旧さんさん商店街から見守ってきました。

2月6日(火)、旧さんさん商店街から東へ約2km先の高台にある新しいさんさん商店街に商店主らが見守る中、モアイ像を移設しました。

モアイ像は、復興のシンボルとして南三陸町の人々に元気、勇気を与えてくれました。今後も復興していく南三陸町を見守ってくれることでしょう。

なお、今回の移設は一時的なもので、最終的には、さんさん商店街からさらに海側へ、平成32年度ごろ移設する予定です。



災害に備えて、応援協定締結

1月17日(水)、宮崎県都城市役所において、都城市と南三陸町との「災害時における相互応援協定」の調印式を行いました。

この応援協定は、両市町が災害で被災した際に、「救援、防疫、応急復旧等に必要な職員の派遣」「食料、飲料水及び生活必需品並びにその供給に当たり必要な資機材の提供」などを行うものです。

協定締結を終え池田^{たかひさ}宜永市長は、「応援協定は、同じ災害で被災しない遠隔地と結ぶことが大事であるという佐藤町長の意見に同感であり、また、これまでの職員派遣のご縁もあり今回の運びとなった。災害が発生した際には、お互い支援、補完できるようにしたい」と話しました。

本町の応援協定締結自治体は、山形県庄内町から始まり、長崎県南島原市、佐賀県多久市、鹿児島県伊佐市、長野県原村、山口県長門市、宮崎県都城市となり、7つの自治体と締結を行っています。



百寿のお祝い 佐藤きの江さん

2月8日(木)、百寿を迎えた佐藤きの江さんに、町からお祝い金と花束が贈られました。

昔のことを事細かに覚えており、記憶力が自慢のきの江さんは、家族からもしっかり者と尊敬されています。

編み物が趣味で、今は襟巻きづくりに熱中しているきの江さん。長生きの秘訣を聞くと「好き嫌がなく何でも食べ、自分のことは自分でしていれば大丈夫」とアドバイスをいただきました。

きの江さん、いつまでもお元気で。百寿おめでとうございます。



みな
レポ



新保育所完成に児童笑顔

1月31日(水)、志津川保育所落成式が行われ、町長はじめ志津川保育所児童らが完成を祝いました。

現在の保育所は、東日本大震災の津波により建物の一部が被害を受けました。被災箇所を修繕し、震災から3カ月後の平成23年6月に同場所で再開しましたが、土砂災害警戒区域の指定や建物の老朽化のため、中央団地内への移転建設となりました。

式では、児童たちが「素敵な保育所を作ってくれてありがとう」とお礼の言葉を述べ、感謝の歌を歌いました。新しい志津川保育所は、児童や地域の皆さんに、愛され、親しまれながらたくさんの思い出を刻んでいくことでしょう。



県内初取得 優良衛生品質管理市場・漁港認定

平成28年6月に供用開始した南三陸町地方卸売市場で、これまで行ってきた高品質・高鮮度の取り組みと実績が評価され、この度、優良衛生品質管理市場・漁港認定を取得しました。

この認定制度は、一般社団法人大日本水産会が平成17年度に開始した制度で、水産物の品質・衛生管理に優れた産地市場を認定するものです。国内でも限られた市場しか取得しておらず、宮城県内では初の取得であり、全国においては15カ所目の取得となりました。

今後は、この認定を励みに、消費者の皆さんへより一層、安心で安全な南三陸の海の幸を届けていきます。



生涯学習センターの安全を祈願して

1月23日(火)、南三陸町生涯学習センターの建設安全祈願祭が執り行われ、町長はじめ工事関係者らが安全を祈願しました。

東日本大震災以前、中央公民館と図書館がありましたが、震災で全壊しました。生涯学習センターは、公民館と図書館機能を併せ持つ複合施設として誕生します。延床面積1,780.52平方メートルの木造平屋建てのセンターは、FSC国際認証を取得した南三陸産材をふんだんに使い、役場・支所に続く第2号目のプロジェクト認証の取得を目指します。

生涯学習センターは、志津川中央団地から入ったすぐの所に建設しており、周辺には志津川保育所、志津川小・中学校があり、子どもから高齢者までが楽しめる施設作りを目指します。開館は、平成31年4月の予定です。



東日本大震災南三陸町追悼式

東日本大震災により犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、復興への誓いを新たにするため、追悼式を開催します。

ご遺族および関係者の皆様にご案内申し上げます。

【日時】3月11日(日)【みやぎ鎮魂の日】

午後2時30分開式(午後1時30分開場)

【場所】ベイサイドアリーナ

☎ 保健福祉課被災者支援係 ☎ 29-6451

- 警報発令や荒天などにより開催に支障が生じた場合は、防災無線でお知らせします。
- ご参列は、平服でお越しください。無宗教形式での実施となります。
- 献花用の花は町で用意しています。香料・供花・供物などのご遠慮ください。
- 各地区から会場まで、送迎バスを運行します。
- 駐車場を用意していますが、なるべくBRT・町民バス・送迎バスをご利用ください。
- 式場は午後6時まで開いています。仕事などで式典に参列できない場合でも献花を用意しています。

送迎バス

1号車	荒町・林方面
バス乗り場	時間
荒町バス停	13:15
陸前戸倉駅前	13:20
ホテル観洋前バス停(第3駐車場前)	13:30
林バス停(パーキング)	13:35
ベイサイドアリーナ	13:50

2号車	戸倉方面
バス乗り場	時間
太田バス停(寺浜)	13:18
長清水バス停	13:20
藤浜バス停	13:25
滝浜バス停	13:28
津の宮バス停	13:30
水戸辺仮設入口	13:38
戸倉復興住宅集会所前	13:42
戸倉中仮設(集会所前)	13:45
大森バス停	13:55
ベイサイドアリーナ	14:00

3号車	保呂毛・学校方面
バス乗り場	時間
保呂毛仮設ゴミステーション前	13:20
大船沢バス停	13:30
田尻畑仮設入口	13:35
中瀬町仮設バス停	13:37
志津川西復興住宅第一集会所前	13:43
志津川中学校職員室前	13:48
志津川小学校体育館前	13:53
ベイサイドアリーナ	14:00

4号車	前浜・後浜方面
バス乗り場	時間
細浦入口バス停(今野産興入口)	13:25
清水団地集会所前	13:31
荒砥漁港バス停	13:37
荒砥小前バス停	13:40
平磯ゴミステーション前	13:45
平磯バス停	13:47
袖浜生活センター	13:49
ベイサイドアリーナ	13:58

5号車	入谷方面
バス乗り場	時間
板林バス停	13:10
入谷復興住宅集会所前	13:13
雲南橋(桜沢仮設入口)	13:15
中の町バス停	13:17
芳賀商店前(岩沢仮設入口)	13:20
水口沢バス停	13:23
ひがし幼稚園前(入谷小仮設入口)	13:26
中野工務店前	13:28
童子下バス停	13:30
林際バス停	13:32
佐野前バス停	13:34
たら葉沢バス停	13:36
天神バス停	13:39
日輪バス停	13:41
秋田川バス停	13:44
小森仮設バス停	13:46
ベイサイドアリーナ	14:00

6号車	高区・寄木方面
バス乗り場	時間
上沢バス停(集会所入口)	13:00
中在バス停	13:02
石泉活性化センター前	13:07
吉野沢団地前バス停	13:11
寄木(漁家民宿やすらぎ前)	13:27
葦の浜バス停	13:34
ベイサイドアリーナ	13:57

7号車	港・平成の森方面
バス乗り場	時間
陸前港駅バス停	13:00
田の浦集会所バス停	13:09
名足復興住宅バス停	13:16
名足小学校前	13:19
馬場中山、高台団地入口	13:22
泊浜バス停	13:25
町道白松線稲淵側(自販機前)	13:28
栢沢バス停	13:33
平成の森バス停	13:36
栢沢防集団地集会所前	13:41
歌津中学校前バス停	13:45
伊里前復興住宅集会所前	13:50
皿貝バス停	13:57
ベイサイドアリーナ	14:10

■駐車場

駐車場は、ベイサイドアリーナ、役場第2庁舎、病院・ケアセンターをご利用ください。



「昨年6月に開校した志翔学舎での先生たちとの出会いが将来を考える大きなきっかけとなったんです」と話す三浦さん

南三陸なうな人

古里への想いを胸に
新たな一歩を踏み出す。
【三浦 千裕さん】

新たな門出の時季となる3月。志津川高校3年の三浦千裕さんもその1人だ。戸倉地区波伝谷出身の三浦さんは、獅子舞や盆踊りなど、たくさん行事がある同地区で過ごすことが好きだった。そんな地区を大地震が襲ったのは、三浦さんが小学5年生のとき。隣の校舎での授業、復旧復興の過程で変わりゆく古里の光景など、激動の中で多感な時期を歩んできた。

そんな中、地域活動をサポートするジュニアリーダーの兄に憧れ、自身も活動に参加するようになった。地域の子どもたちと田束山に登ったり、釣りをしたり、他県の同世代との交流など充実した日々を過ごした。「南三陸は本当になにもない町で、都会に行きたいと思っていた」というが、こうした活動の中で、徐々に南三陸の魅力に気づいたという。卒業後は、山形にある大学に進学し、コミュニティ・デザインを学ぶ。「将来は南三陸に戻って地域を盛り上げたい」と意気込む。

目前に控えた高校卒業に「寂しさもあるけれども、大学が楽しみ」と前を見据える三浦さん。「南三陸を日本で一番チャレンジに寛容な町にしたい」と大きな希望を語った。その未来は、大きな夢と希望で満ちている。

南三陸なう 検索 千裕さんをもっと詳しく知りたい人は、南三陸公式ブログ 南三陸なうをご覧ください。

ネイチャーセンター準備室だより

「海藻の森とタコ」

マダコの豊漁でにぎわった秋のあと、水温がぐっと下がる冬から春はミズダコたちが南三陸の海の主役になります。マダコが暖かい海を代表するタコだとすれば、冷たい海を代表するタコがミズダコです。暖流と寒流がほどよく混ざり合う南三陸の海は、両方のタコが同じ海にみられる貴重な海と言えます。

マダコは2～3kgほどのサイズですが、ミズダコは最大で40kg、全長3mを超えることもある大型のタコです。写真は椿島周辺の藻場で撮影されたミズダコ。まだ若いミズダコでしょうか。その後ろにはアラメの森が見えます。貝やカニが大好物のタコにとって、海藻の森(藻場)は大切な餌場となり



ます。藻場は海の動物たちにとっても、私たち人間にとってもかけがえのない存在なのです。

仙台うみの杜水族館では、今月末まで、南三陸の海で暮らすタコ(マダコ)の展示を行っています。餌の入ったボトルのふたを開ける様子も水槽で間近に観られるとのこと。南三陸のタコの勇姿をぜひご覧ください。

☎ 農林水産課 ネイチャーセンター準備室 ☎ 25-9703

*バス乗り場は右の「のぼり旗」が目印です。
*交通事情等により各バス乗り場への到着時刻には変動があります。
*2号、4号、5号車、6号車はジャンボタクシーとなります。

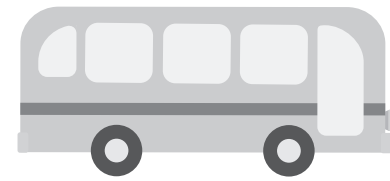


志津川駅～登米市役所直行バス路線運行開始

南三陸乗合バスでは、震災後、登米市南方仮設住宅と南三陸町を結ぶ目的で町外仮設住宅循環線を運行してきましたが、仮設住宅が解消となることから、この路線の運行を3月末で終了します。

今後4月からは、志津川駅と登米市役所間を直行で結び、通学支援を主な目的とした路線を運行します。

なお、運行は、土日祝日および学校の長期休業期間を除く、朝夕の各1便です。運行時刻の詳細は、3月中旬に毎戸配布する時刻表をご覧ください。



長期休業期間

4月1日～7日、7月28日～8月18日、
12月27日～1月7日、3月26日～31日

☎ 企画課企画情報係 ☎ 46-1371

町営住宅入居者募集

入居条件

震災により住宅を滅失（流失）した人で、現在、住宅に困っている人。

募集期間など

3月1日(木)～14日(水)

- ・家賃は、部屋の広さや所得（入居者全員分）で異なります。
- ・申し込み多数の場合は、抽選となります。
- ・連帯保証人1人を立てていただきます。

住宅名	部屋タイプ	募集戸数	入居者人数
志津川東①復興住宅	2DK	1戸	1人以上
志津川東⑤復興住宅	2DK	1戸	1人以上
	3DK	1戸	2人以上

☎ 建設課公営住宅管理係
☎ 46-1377

家族一緒に心温まる映画を鑑賞しませんか ～南三陸町親子芸術文化鑑賞会事業～

【期日】3月4日(日)

【会場】ベイサイドアリーナ文化交流ホール

【内容】映画「ちえりとチェリー」「チェブラーシカ動物園へ行く」

上映開始時間: (午前の部) 午前10時30分～(開場: 午前10時)

(午後の部) 午後 1時30分～(開場: 午後 1時)

【入場料】無料(整理券などはありません)

☎ 生涯学習課生涯学習係 ☎ 46-2639



日曜日に住民異動届を受け付けます

住民異動が特に多い年度末・年度始め日曜日に特別窓口を開設しますので、ご利用ください。

- 実施日 3月25日(日)、4月1日(日)
- 時間 午前8時30分～午後5時15分
- 場所 役場1階 町民税務課

●受け付けできる業務

届出名	必要なもの
転入届 (他市町村から南三陸町への住所変更) ※マイナンバーカードを使った転入手続きを行う人は日曜開庁では受け付けできません。	転出証明書・本人確認書類・印鑑・マイナンバーの通知カードまたはマイナンバーカード
転居届 (南三陸町内での住所変更)	本人確認書類・印鑑・マイナンバーの通知カードまたはマイナンバーカード
転出届 (南三陸町から他市町村への住所変更)	本人確認書類・印鑑

※本人確認ができない場合は受け付けできませんので、必ず本人確認書類をお持ちください。

※マイナンバーカードの更新手続きは、この日はできません。

※別世帯の人からの申請は受け付けできませんので、委任状などをお持ちください。

※異動に伴う国民健康保険・医療費助成の手続きは、事前に医療給付係までお問い合わせください

【その他】

通常の日曜開庁窓口業務も行っています。

また、コンビニ交付サービス(住民票の写し・印鑑証明書・税証明の交付)もご利用ください。

※コンビニ交付をご利用の際は、利用者証明用電子証明書が搭載されたマイナンバーカードが必要となります。

●通常の日曜開庁で取り扱う業務とは？

- ①住民票抄本(個人の住民票)の交付
- ②住民票謄本(世帯全員の住民票)の交付
- ③印鑑証明書の交付(カードを持参してください)
- ④戸籍抄本(個人事項証明)の交付
- ⑤戸籍謄本(全部事項証明)の交付
- ⑥戸籍の附票の写しの交付
- ⑦納税証明書の交付
- ⑧所得証明書の交付
- ⑨課税(非課税)証明書の交付
- ⑩資産証明書の交付
- ⑪町税(介護保険料を含む)の納付



〈通知カード〉



〈マイナンバーカード〉

☎ 町民税務課戸籍住民係 (住民異動について)

// 医療給付係 (国民健康保険・医療費助成について) ☎ 46-1373

低炭素社会対応型浄化槽設置経費に対する補助金

町では、東日本大震災により居住していた住宅が被害を受け、住宅を再建する際に低炭素社会対応型浄化槽を設置した人に対し、補助金を交付してきましたが、今後、補助金交付対象者が以下のとおり限定されますので、交付を受けようとする人は、ご注意願います。

1 被災再建者の登録

平成31年4月1日以降において補助金による浄化槽設置を予定している被災再建者は、**平成31年3月末日**までに必ず登録するようお願いします。

なお、登録に当たっては、平成31年4月1日から平成33年3月31日までの間に浄化槽を設置する人に限ります。

2 浄化槽設置申請の期限

被災再建者からの浄化槽設置申請は、**平成32年6月30日**まで（平成32年度までに設置工事が完了するもの）です。

☎ 上下水道事業所下水道係 ☎46-5600

オーストラリアホームステイ 参加生徒募集！



「東北から復興を担う未来の意思を育てよう!」という想いを胸に、Support Our Kidsでは“東北復興の担い手づくり”に取り組んでいます。震災以来、様々な形で日本に温かい手を差し伸べていただいた諸外国の大使館にご協力いただき、東北の中高生に海外ホームステイを体験していただく東日本大震災被災児童自立支援プロジェクトです。

皆さんは、震災後、オーストラリアの支援で建てられたコアラ館をご存知でしょうか？その他にも、南三陸町はオーストラリアからたくさんの支援を受けています。実際に現地に足を運び、オーストラリアの方々に皆さんの想いを伝えてみませんか？Support Our Kidsでは、昨年に続き、南三陸町教育委員会、豪日交流基金、オーストラリア大使館などと連携したオーストラリアホームステイ参加生徒を募集します。

【派遣国】オーストラリア ブリスベン

【日程】平成30年7月または8月の約2週間

【募集人数】南三陸町内の中高生4人

【プログラム内容】ホームステイ、語学研修、震災・復興プレゼンテーション、異文化体験、現地学生や支援者との交流など

【弊会にて負担する費用】渡航費、宿泊費、食費、プログラム費、海外旅行保険費

【個人負担の費用】パスポート取得費、国内移動費、スーツケース宅配費、お土産代

※パスポート取得費と国内移動費は、後日、教育委員会生涯学習課から返金されます。

【応募資格】

●東日本大震災時に被災し、保護者の承諾が得られる新中学2年生から新高校3年生

●これまでに東日本大震災被災支援を目的とした海外ホームステイプログラムに参加したことがないこと

●学校の担任、部活の顧問など、第3者の推薦を受けていること

●渡航前に事前研修を受けられること（5月27日（日）、6月24日（日） 両日とも仙台会場）

●帰国後、弊会と交流を図り、毎年冬に開催するイベントに参加できること

など、申込方法と併せて詳しくは、ホームページをご確認ください。

Support Our Kids 検索

【応募締切】3月26日（月）（当日消印有効）

☎ Support Our Kids事務局 ☎03-6272-6252／メールsok@jidai.or.jp

国民年金保険料 学生納付特例制度

20歳以上の人は、学生であっても国民年金に加入しなければなりません。

しかし、学生は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

対象となる人は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等専門学校および各種学校（修業年限1年以上の課程）に在学する学生などで、本人の前年所得が次の計算式で計算した金額以下であることが条件です。

所得の目安 …… 118万円＋〔扶養親族の数×38万円〕

学生納付特例の承認期間は4月から翌年3月までとなりますが、承認を受けた翌年度も在学予定である場合、4月始めに再申請の用紙が送られてきますので、引き続き学生納付特例制度の利用を希望する場合は、必要事項を記入の上、返送してください。

なお、平成30年度は学生納付特例制度を利用せず、保険料の納付を希望する場合は納付書を送付しますので、石巻年金事務所（☎0225-22-5118）へお問い合わせください。



〈今月の年金相談会〉

【日時】3月14日（水）午前10時～午後3時30分

【場所】役場1階会議室

※石巻年金事務所へ事前予約をしてください。

☎ 町民税務課戸籍住民係 ☎46-1373

ペットボトルの出し方についてお願い

平成30年4月1日から、資源物の受け入れ基準が変更されるため、ペットボトルのラベルは取り外し、中を軽く洗ってから資源物に出してください。取り外したラベルは、燃やせるごみに出してください。

また、最近、燃やせるごみへの資源物の混入が見られます。ペットボトルや空き缶などは、リサイクルにご協力ください。



☎ 環境対策課廃棄物対策係 ☎46-5528

おらほの納税教室

軽自動車税

軽自動車税は、毎年4月1日時点で町内に「主たる定置場」を有する車両の「所有者または使用者」に課税されます。

※「主たる定置場」とは、軽自動車などの所有者または使用者が主として駐車する場所をいい、おおむね次の区分によります。

- (1) 原動機付自転車や小型特殊自動車は、その所有者の住所地（法人の場合は使用の本拠地とされる事務所の所在地）
- (2) 二輪の小型自動車（250cc以上）は、自動車検査証に記載された使用の本拠地の位置
- (3) 軽自動車は、自動車検査証または軽自動車届出済証に記載された使用の本拠地の位置に、その他の場合は、その所有者の住所地

原動機付自転車などの各種手続

原動機付自転車や小型特殊自動車などを廃車したり他人に譲ったりした場合は、30日以内に町民税務課または歌津総合支所で、廃車手続や名義変更手続が必要となります。

登録時の申告内容に変更が生じた場合は、15日以内に変更手続が必要となります。

廃車手続または名義変更手続が平成30年4月2日以降になると、引き続き平成30年度分が課税されますのでご注意ください。

手続に必要な物は、標識交付証明書（登録時に発行）、ナンバープレート、印鑑（所有者・使用者・届出者）となります。

なお、軽自動車税は年税額として一律に課税されますので、年度途中で廃車した場合でも税金の還付はありません。

軽自動車・二輪の小型特殊自動車の各種手続については、軽自動車検査協会宮城主管事務所（☎050-3816-1830）にお問い合わせください。

※手続を自動車販売店などに委託できる場合があります。



☎ 町民税務課税務係 ☎46-1372

車両区分別の税率

車両区分	税率	車両区分	税率
原付（50ccまで）	2,000円	小型特殊 農耕用	2,400円
原付（90ccまで）	2,000円	小型特殊 その他	5,900円
原付（125ccまで）	2,400円	軽二輪（125cc超）	3,600円
ミニカー（50ccまで）	3,700円	小型二輪（250cc超）	6,000円

車両区分	重課税率（※1） 〈初度検査年月〉 ～H17.3	現行税率（※2） 〈初度検査年月〉 H17.4～H27.3	新税率（※3） 〈初度検査年月〉 H27.4～
三輪（660ccまで）	4,600円	3,100円	3,900円
乗用（営業用）	8,200円	5,500円	6,900円
乗用（自家用）	12,900円	7,200円	10,800円
貨物（営業用）	4,500円	3,000円	3,800円
貨物（自家用）	6,000円	4,000円	5,000円

※1 初度検査年月が平成17年3月以前の車両 ※2 初度検査年月が平成27年3月以前の車両

※3 初度検査年月が平成27年4月以降の車両

※ グリーン化（軽課）特例により、税率が低くなる場合があります（初度検査年月は、自動車検査証に記載されています）。

軽自動車税の減免

4月1日現在で障害者手帳などをお持ちの人は、障害の等級など、一定の基準を満たしている場合、軽自動車税の減免を受けることができます。

減免を希望する人は、平成30年度分軽自動車税納税通知書が届き次第、4月16日（月）から4月27日（金）までの期間中に町民税務課または歌津総合支所で減免申請手続をしてください。

また、前年度に減免を受けている人も再度手続をしてください。

必要書類

- 軽自動車税納税通知書
減免申請書（窓口備付）
- 自動車車検証
- 身体障害者手帳／戦傷病者手帳／療育手帳
／精神障害者保健福祉手帳
- 委任状（届出者が別世帯の場合に限る）
- 印鑑（申請者）

* 今月の税 *

納め忘れのないよう、早めに準備しましょう!

介護保険料……………第9期
後期高齢者医療保険料…第9期

納付期限
4月2日(月)

口座振替日
3月26日(月)

ボランティア 159,837人

震災直後は炊き出しやがれき撤去などを行っていただきましたが、現在は農作業、ワカメやカキの収穫作業を通じて、町の活力として協力いただいています。



この他にも南三陸町役場へ派遣職員として来た職員が、地元に戻った後、南三陸町の商品を取り寄せ、イベントで販売する支援も行われています。



埼玉県新座市



佐賀県多久市



愛知県新城市



神奈川県茅ヶ崎市

みんなで創り上げるまち

東日本大震災によって私たちは多くの尊い命、財産を失いました。

震災からまもなく7年。

7年という時間が過ぎても、あの一瞬で奪われたものを未だに取り戻すことはできていません。

しかし、皆さんの努力、そして南三陸町を支援・応援してくださる人たちが町のピースを埋めたり、ときにはその接着剤としての役割を担うことで、町は復興しつつあります。

知っていますか？

震災後、南三陸町に寄せられた寄附金やボランティアの数を (平成29年12月末現在)

南三陸町震災復興寄附金
7億5619万9339円(2,406件)

本町の震災復旧・復興への様々な施策や事業の財源として活用しています。

ふるさと納税
2億2213万5569円(4,574件)

本町のまちづくりを進めるための様々な施策や事業の財源として活用しています。

地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)
1,580万円(7件)

政府が地方創生につながると認めた自治体の事業に対し企業は寄付ができ、企業側は法人税などが軽減されます。本町では「森里海ひと」地域資源ブランド化推進事業に寄附いただいています。

東日本大震災義援金
8億8298万8184円(5,833件)

東日本大震災の被災者に対し、日本赤十字社・中央共同募金会など(国)に寄せられた義援金、宮城県に寄せられた義援金および本町に寄せられた義援金を支給しています。金額は、直接町に寄せられた額です。

※いただいた寄附は、この他にも南三陸病院・総合ケアセンター南三陸建設費として台湾紅十字社からの22億2千万円や歌津地区放課後児童クラブの建物、絵画や書といった物品など、多くのご支援をいただいています。



大 正大学4年生の星野由梨さんは、1年生の頃から南三陸町を訪れ、訪問回数は10回を超える。南三陸町での支援の内容を大学や個人のSNSで発信。現在は大学卒業を目前にして、南三陸の観光ガイドブックの作成に取り組んでいる。

「南三陸と関わるようになったのは、私大ネットのプログラムに参加したことがきっかけ。その後、追悼式の受け付けや入谷宵祭りで見映る映像撮影など行ってきました。そして、南三陸のことを多くの人に知ってもらいたいため、学生ツアーの企画募集も行いました。」



南三陸を支える人たちの声

星野 由梨さん
東京都板橋区在住

ツアーの最終課題は観光ブックの製作で各班訪問先で取材してもらいページをまとめた。大学生による大学生のための観光ブックなので、学生が必ず南三陸へ来てくれることを期待しています」

「南三陸を応援したいと思うのは「人が一番の理由です。出会う人出会う人が魅力的。皆が精力的であり、協力的でもある。他のメンバーもまた来たい。この人を応援したい」と言っています。私の大学生活は南三陸町が中心といっても過言ではないと思います」



1年生の時には追悼式の受け付けを行った



南三陸を支える人たちの声

佐藤 幸美さん
山形県酒田市在住

防 災ネットワークのつながりから救援物資を輸送するようになった佐藤幸美さん。福興市が開催されると福興市を通じての支援へと変わり、今日も活動されています。

「支援するきっかけは、全国各地の商店街で組織する防災ネットワーク『ぼうさい朝市』のつながり（志津川おさかな通り商店街）が参加でした。防災ネットワークの中で酒田市が南三陸町に近かったことから救援物資を集め輸送の拠点となりました。3月18日から物資の輸送を開始し、数日おきに運搬してきました。」



福興市の出店回数は60回超え

4月末には第1回目となる福興市ができたので、支援はそちらにシフトしていきます。当初は、酒田市・中通り商店街の4〜5人で参加していましたが、商店街の枠を越え市民も参加してくれるようになりました」

「南三陸は人が良いから応援したくなります。行けば温かく迎えてくれるし、おもてなしがよい。福興市から帰る際には万歳三唱をして送ってくれたこともありました。そういった人柄に触れたくて来ます。福興市のつながりから酒田の祭りに南三陸から参加してくれるようにもなりました。行ったり来たりという相互間。気持ちが嬉しいし、温かいのがいいですね」

南 三陸応援団に団体として登録し活動を続けるデンカ株式会社さん。震災直後から、これまでの活動回数は77回。参加人数は延べ750人を数えます。がれきの片づけや津波を被ったお宅での家財整理、そのほかにも農業支援や漁業支援に携わってきました。

「私たちが活動を始めたのは2011年の7月でした。東京本社と東北支店からボランティアを募り、2泊3日の日程



南三陸を支える人たちの声

デンカ株式会社さん
東京都中央区



これから南三陸を応援していきたい

で参加しています。この2〜3年は新入社員教育の一環として社員を連れてきて、南三陸でボランティア活動をしています。そういった意味では広がりを見せてきています」

「ボランティア活動が続けてきて、南三陸でデンカってなんとなく認知度が上がったなと感じており、メリットがあったと思っています。それに南三陸でのボランティア活動によって、熊本地震のときには社員が自発的にボランティアをやるという意識が生まれました。ここでの活動が凄く生きているなと思っています。熊本地震であったり、新潟の糸魚川の火事であったり、そういった気持ちが自発的に生まれてくる。この活動が象徴的だなと感じています」

登 米市で飲食店を営む及川和芳さん。年に数回、南三陸町へ寄付金を直接お持ちになり、これまでの寄付回数は二十数回を数えます。

「私は松崎和子さんに比べれば付けたしのようなもの。できれば松崎さんを取材してほしい」と話す及川さん。松崎さんとは、横浜市在住で及川さんの遠戚に当たる人です。

「震災後、松崎さんを南三陸に連れて行き惨状を見せました。そこから松崎さんに頼まれ寄付金を持つていくようになったのです。横浜の人が私に寄付を託してくれる。私はこれでいいのかと自



南三陸を支える人たちの声

及川 和芳さん
登米市在住



写真右和芳さんの奥さん
寄付を持っていく時は必ず夫婦一緒に

分自身に対する反省があったし、過酷な状況の中で苦しんでいる人がある中、これでもいいのかという思いもありました。なので、松崎さんの寄付を持っていくのに併せ、同額を寄付しようと思ったのです。遠くの松崎さんが7年間忘れずに寄付をよこしてくれる。その気持ちを考えると本当にありがたいなと思うし、私も生活を切り詰めてでも同額は出させていただきますようにとやってきただけの話です。これからも町の復興状況を見ながら役場に行きたいと思っています」

感謝の声

ありがとうございますからお互い様の関係へ



阿部 博之さん

農工房では、新しい産業を構築することが、今の農業を取り巻く問題を解決できないかということでネギ栽培を始め、それが町内に広がり、今では「南三陸ねぎ」として売り出しています。

入谷地区中の町は被災していませんでしたが、遊休農地でした。遊休農地を再生する過酷なタイミングで来てもらったボランティアさんには申し訳なく、頭が下がる思いです。また、植え付けや収穫などの作業に関わってくれた皆さんに感謝ですね。そのお陰でネギが続けられるし、この町でネギが拡大して何とか産業になっています。我々だけではとても無理な話です。

実は、農工房にはファンがいます。同

じ人が継続的に来てくれます。結局そのつながりが、NTTドコモさんと連携したICT活用による無農薬栽培だったり、各企業にとっても新しい取り組みにつながったりしています。大きい企業が個人の農家や漁師を直接相手にどうこうというのは中々難しいですね。その下地を作るきっかけがここになるのかなと思っています。こういったものがあつたら便利だねというお互いのやり取りが、会社の業務のプラスになってくれたら尚ありがたいですね。お互い様の関係。これまでは完全に支援を受ける側でしたが、これから先はお互い様の関係になって行ったほうがいいと思います。

思います。

感謝



佐藤 町長

「光陰矢のごとし」。早いもので東日本大震災の発災からまもなく7年が経過しようとしています。私たちは、南三陸町を家族のように思う全国、世界の皆さんからのご支援により、あの未曾有の大災害から立ち上がり、今日まで止まることなく歩みを進めてまいりました。皆さんからのご支援に對しましては、ありがとうございますと言いたくは、ありがとうございますと言いたくは、いほど感謝の気持ちでいっぱいです。

思い返せば、いち早くおにぎりを届けてくれた入谷地区や歌津地区高区の皆さん。毎日毎日、5〜6時間かけて早朝におにぎりを届けてくれた山形県庄内町の皆さん。まさに当時のおにぎりは「命をつなぐおにぎり」でありました。ま

た、海外からも温かい支援を頂戴しました。私は町民の皆さんが帰還するための3要素は、教育・医療・利便性と考えておりました。このような中で南三陸病院の再建に当たっては、台湾の皆さんから22億円ものご支援をいただきまして、このような皆さんからのご支援を始めとするこれまでの復興のプロセスを次世代へと語り継いでいくことは我々の責務であると考えます。

復興期間も残すところ3年となりました。皆さんからのご支援に込めるためにも必ずやこの3年間で「創造的復興」を実現すると、強い覚悟をもって挑み続けてまいります。

ご支援で建った施設



台湾紅十字社の寄附などにより建設した南三陸病院・総合ケアセンター南三陸



オーストラリア・ニュージーランド銀行からの寄附で建設した南三陸町図書館



ユニセフから寄贈された旧志津川保健センター



DFS グループプリミテッドや大沼柳子さんなどの寄附を受け建設した志津川保育所

ほっと図書館

【開館時間】午前9時～午後5時

●昭和三陸大津波資料展

【開催日】3月3日(土)

●東日本大震災展

【期間】3月1日(木)～10日(土)

●おはなしでてこい

【日時】3月24日(土)午前10時～

【内容】昔話、紙芝居、絵本などの読みきかせ

【対象】幼児、小学生、一般

【臨時休館】3月11日(日)

※東日本大震災南三陸町追悼式のため

☎ 南三陸町図書館 ☎46-2670

ベイサイドアリーナ

●トレーニング室

【営業時間】平日 午前9時～午後8時30分

土日祝日 午前9時～午後6時

【休館日】毎週火曜日

【利用料金】1回券300円、

回数券(11枚綴り)3,000円

【持ち物】トレーニングウェア、室内シューズ、

タオル、ドリンク

【対象】高校生以上

※今年度中学卒業の人は4月以降にお越しください

●健康教室

【共通事項】開始時刻10分前までに直接事務所で申し込みください。

参加対象は18歳以上で、トレーニングウェア、室内シューズ、タオル、ドリンクを準備ください。

○いきいき運動 健康塾

【日時】毎週木曜日 午前10時～10時45分

【料金】1回821円、月4回2,972円

初めて利用の人540円

【内容】運動機能を改善し何気ない生活運動が楽になるようサポートします。

○レッスンアラカルト

【日時】毎週木曜日 午後7時～7時45分

【料金】1回821円、月4回2,972円

初めて利用の人540円

【内容】3月1日、15日は、フィットビクス健舞塾(エアロビクスとボクシング動作と筋力トレーニングを合わせたよくばりプログラム)

3月8日、22日は、美容ヨガ健美塾(ヨガの動きに骨盤の動きをプラスした美容に効くプログラム)

☎ ベイサイドアリーナ ☎47-1131

平成の森

●こころの湯

【利用時間】午後2時～9時

【定休日】月・金曜日

【料金】大人300円 高校生以下200円

【お風呂の日】

毎月26日はお風呂の日。料金は誰でも1人100円です。当日は午後2時から5時まで体験交流室を休憩場所として無料開放します。

※今月のお風呂の日は月曜日ですが、休まず営業します。

●平成の森自主事業「第5回ラージボール卓球大会」

【日時】3月27日(火)午後7時～

【参加費】1人500円

【参加資格】南三陸町に住所を有する人

または町内在勤者

【申込先】平成の森管理事務所

【申込期限】3月23日(金)

【表彰】参加賞および副賞(1位～3位)を用意しています。

●野球場からのお知らせ

芝生養生のため、3月中旬まで利用できません。

●キャンプ場からのお知らせ

冬季期間につき、3月末までキャンプ場は使用できません。

☎ 平成の森管理事務所 ☎36-3115

平成30年度南三陸町育英資金奨学生募集

●提出書類

①育英資金貸付申請書

②住民票(世帯全員)

③保護者(両親)の平成29年度所得証明書

〔保護者(両親)に所得がない場合は、非課税証明書を必ず添付してください。祖父母の所得は不要です〕

④在学証明書または入学予定を証する書類の写し(新たに入学する場合は合格通知書などの写し)

●提出先

教育委員会教育総務課

●提出期限

3月16日(金)

※貸付者は若干名で、貸付決定者には本人宛に通知します。

※貸付者は選考委員会により決定します。

●貸付内容

【貸付金額】

①大学・大学院(専門学校を含む)に在学または入学見込みの人

■月額4万4千円以内

■入学時貸付金50万円以内

②高等学校に在学または入学見込みの人

■学校所在地が町内の場合:月額1万円以内

■学校所在地が町外の場合:月額1万5千円以内

●貸付条件

①貸付利子 無利子

②貸付期間 5年以内(修業年限)

③返還期間 貸付終了の翌年4月から10年以内

☎ 教育委員会教育総務課 ☎46-2604

毎月11日は「南三陸町安全・安心の日」

～3月11日は「鎮魂・伝承の日」です～

県条例において「みやぎ鎮魂の日」とも定められています。鎮魂とともに、東日本大震災の教訓を未来へ伝承していきましょう。

東日本大震災の被害状況(平成30年1月末日現在)

昭和35年5月24日のチリ地震津波をはじめとした過去の各種災害の経験から、毎年防災訓練を実施するなど、災害に強いまちづくりを進めてきた町においても、東日本大震災では多くの尊い人命、財産を一瞬にして失い、甚大な被害を受けました。



人的被害

●死者 620人

〔直接死600人(うち町民551人、町外48人、不明1人)、間接死20人〕

●行方不明者211人(うち町民210人)

建物(住家)被害

●全壊3,143戸

(平成23年2月末日現在の住民基本台帳世帯数の58.62パーセント)

●半壊、大規模半壊178戸

(平成23年2月末日現在の住民基本台帳世帯数の3.32パーセント)

●半壊以上の計3,321戸

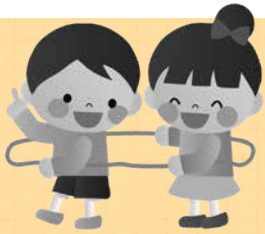
(平成23年2月末日現在の住民基本台帳世帯数の61.94パーセント)

※上記数値は、町が整理し、県あてに毎月報告している数値です。

☎ 危機管理課住民安全係 ☎46-1376

子育て支援センター

子育て支援センターでは、子どもが安全に伸び伸びと遊べ、季節の行事や生きる力を共に学ぶ活動を行っています。
また、町のホームページに毎月のお便り、行事予定を掲載しています。



入谷ひろば

【日時】3月14日(水) 午前10時～11時30分
【対象】未就園児とその保護者、祖父母、妊婦さんもOK!(これからママになる人も一緒にお話しませんか?)
【場所】入谷公民館和室



★ずっと仲良しの会★

3月15日(木)、午前10時30分から地域子育て支援センターで、1年間の思い出を振り返りながら、一緒に遊んだ友達との「ずっと仲良しの会」を開催します。
去年は、子どもたちが好きなキャラクターの仮装をして、ママやおばあちゃんたちと力を合わせ「大きなカブ」を演じました。劇中の「うんとこしょ～どっこいしょ～!」の元気な子どもたちの掛け声に、1年の成長を感じましたよ。
また、友達同士力を合わせて取り組む姿はとても印象的でした。だけど…この日、誰よりもはりきっていたのは、ママたちの方だったかも!?
さてさて、今年はどんなお楽しみが待っているのかな? ぜひ、参加してくださいね～
※申し込みの詳細は、各施設にお問い合わせください。

先生たちから
写真のプレゼント☆



地域子育て支援センター (総合ケアセンター南三陸2階)	戸倉地区子育て支援センター (戸倉保育所の隣)	歌津地区子育て支援センター (伊里前保育所の隣)
☎46-3042	☎28-9366	☎28-9656
午前10時～午後3時		
施設開放:月～金曜日	施設開放:月～水曜日	施設開放:水～金曜日

※土日、祝日はお休みです。 ※子どもの水分補給として飲み物を持ってくるください。
※地域子育て支援センターでは、毎週木曜日にお楽しみ行事を行っています。

3月 無料相談

相談項目	日時		場所・相談内容など	連絡先
行政相談	8日(木) 22日(木)	10:00～15:00	総合ケアセンター南三陸2階相談室	総務課総務法令係 ☎46-1370
無料法律相談	18日(日) 毎週火・木曜日	10:00～16:00	法テラス南三陸出張所 相続、金銭、住まい、男女間トラブルなど法律に関する相談	法テラス南三陸 ☎050-3383-0210
弁護士による 交通事故相談	14日(水)	14:00～16:00	宮城県気仙沼合同庁舎 ※事前予約が必要です	宮城県気仙沼地方振興事務所 県民サービスセンター ☎24-3186
求職・求人相談	月・水・金曜日	9:00～16:00	役場1階無料職業紹介所 無料の職業相談	職業紹介所 ☎29-6215
消費生活相談	火・木曜日	9:00～15:00	役場1階消費生活相談所 消費生活に関する相談	消費生活相談所 ☎29-6215
生活相談	8日(木) 22日(木)	10:00～15:00	総合ケアセンター南三陸2階相談室	保健福祉課社会福祉係 ☎46-2601
人権相談	① 8日(木) 22日(木) ② 20日(火)	10:00～15:00	①総合ケアセンター南三陸2階相談室 ②歌津総合支所相談室	保健福祉課社会福祉係 ☎46-2601 歌津総合支所住民福祉係 TEL36-2111
生活困窮相談	① 1日(木) 15日(木) ② 8日(木) 22日(木)	13:00～15:00	①総合ケアセンター南三陸2階相談室 ②歌津総合支所相談室	自立相談支援センターひありんく ☎0229-25-5581 ※夜間などの時間帯(18:30～9:30)は、「よりそいホットライン」 ☎0120-279-226
健康相談会	9日(金) 13日(火) 16日(金) 20日(火)	10:00～11:30	9日(金)伊里前地区集会所 13日(火)名足復興住宅集会所 16日(金)袖浜生活センター 20日(火)入谷復興住宅集会所 看護師・保健師・栄養士による健康相談 ※お薬手帳、健康手帳をお持ちください	保健福祉課健康増進係 ☎46-5113
妊婦相談・ 赤ちゃん相談	毎週月曜日	13:00～17:00	総合ケアセンター南三陸 妊婦さんの相談、子どもの発育や育児に関する相談など	保健福祉課健康増進係 ☎46-5113
アルコール相談・ 家族教室	20日(火)	家族教室 13:00～14:30 専門相談 14:30～16:00	気仙沼保健福祉事務所 お酒の飲み方や、周りの人との関係などで困っている人(本人・家族・周囲の人)の相談に応じます。 相談員:東北会病院 大和田相談員 ※予約期限13日(火)	保健福祉課健康増進係 ☎46-5113 気仙沼保健福祉事務所 ☎21-1356
HIV・クラミジア・ 梅毒検査	第1回 14日(水) 第2回 28日(水)	13:00～14:30	気仙沼保健福祉事務所 エイズ、クラミジア、梅毒に感染しているかどうかを調べる血液検査(匿名で受けることができます) ※個別に対応しますので、事前予約が必要です。 予約期限:第1回 9日(金) 第2回 23日(金)	気仙沼保健福祉事務所 ☎22-6662
食生活相談	毎週 月～金曜日	8:30～17:00	総合ケアセンター南三陸 子どもから高齢者までの食事に関する相談など(来所または電話相談)。※来所相談希望の人は、事前予約をお願いします。	保健福祉課健康増進係 ☎46-5113
がん なんでも相談	毎週 月～金曜日	9:00～16:00	宮城県対がん協会 がんに関する悩み、不安、疑問など、医師または看護師が無料で相談に応じます。がん患者とその家族、友人など誰でも相談できます。	宮城県がん総合支援センター ☎022-263-1560

食育講演会

食育は子どもだけのもの？
いえいえ、大人にも大切な情報がたくさんあります。
生き生きと自分らしく過ごすための食のお話です。

【日時】3月9日(金)午後1時30分～3時
【会場】総合ケアセンター南三陸 2階大会議室
【内容】講演「**おとなも大切、食育**」
【対象】誰でも参加できます
☎ 保健福祉課健康増進係 ☎46-5113



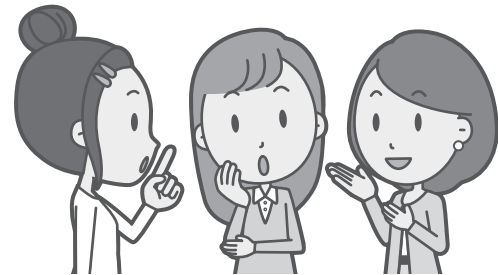
講師

仙台白百合女子大学
教授
佐々木裕子氏

認知症介護家族交流会

ほっと一息。介護する家族が集まり、他の家族と日々の介護での悩みや不安、
迷いを話し、聞きあう時間になります。自分の思いを話すことで、少し気持ちが軽
くなります。また、介護者同士だからこそ分かり合える思いがたくさんあります。
ぜひ一度ご参加ください。

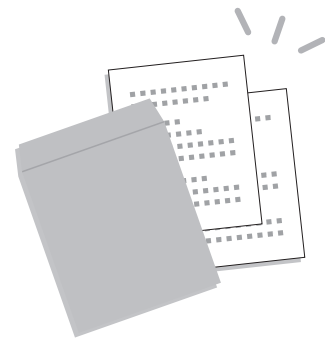
【日時】3月13日(火)午後1時30分～3時30分
【場所】総合ケアセンター南三陸 いきいきルーム
【対象】認知症の人を介護している家族
【内容】ミニ講話(介護経験者のお話)と交流会
【参加費】100円(お茶代) 【申込締切】3月9日(金)
●申込先 地域包括支援センター ☎46-5588



被災者生活再建支援金申請はお済みですか？

被災者生活再建支援金は、住宅被害の程度によって支給される「基礎支援金」
と生活再建の方法に応じて支給される「加算支援金」に分けられ、それぞれ申請
できる制度です。

基礎支援金の申請がお済みでない人は、必ず申請期限内に申請してください。
【申請期限】
・基礎支援金 平成30年4月10日(火)
※基礎支援金が未申請の人は、加算支援金の申請を受け付けすることができま
せんので、ご注意ください。
・加算支援金 平成31年4月10日(水)
☎ 保健福祉課被災者支援係 ☎29-6451



Mazda CX-5

無駄を削ぎ落とし、
美しさを研ぎ
澄ます。
目指したのは、
大人の風格を
感じさせる
洗練された力強さ。

有限会社 **志津川マツダ/マツダオートザム志津川**
TEL 46-2415・46-2550

楽しく飲んで 安心帰宅

みなさん代行
って呼んでネ!

宮城県公安委員会認定 第575号

南三陸運転代行社
TEL 090-2367-0107
営業時間 PM7:00～AM3:00 (最終受付は午前0時までです)

3月の保健行事

保健行事	開催日	受付時間	会場	対象者
3～4カ月児 健康診査	7日(水)	12:45～13:00	総合ケアセンター 南三陸	平成29年10月～11月生まれ
1歳6カ月 健康診査	2日(金)	12:45～13:00	総合ケアセンター 南三陸	平成28年7月～8月生まれ
2歳児 フッ素塗布	5日(月)	通知の受付時間 にお越しください	総合ケアセンター 南三陸	平成27年12月～平成28年2月生まれ
2歳半 歯科健康診査	8日(木)	12:45～13:00	総合ケアセンター 南三陸	平成27年6月～8月生まれ
母子手帳・ 予防接種予診票 の交付	毎週月曜日	13:00～17:00	総合ケアセンター 南三陸 ※歌津総合支所	*指定日以外での交付、歌津総合支所 での交付を希望する人は事前に連絡願 います。 *母子手帳交付時の持ち物:マイナンバー カード、または通知カード(通知カードの場 合は、顔写真付の身分証明書が必要です)

*各種健診の対象者には、個別に通知しています。また、前回健診を受けていない人は上記の健診を受けることができます。

☎ 保健福祉課健康増進係 ☎46-5113

休日救急当番医

診療時間

午前9時～午後5時

ただし、医療機関により一部診療時間が異なりますので、
あらかじめお問い合わせください。

●気仙沼市

4日(日)	葛内科胃腸科医院(田中前)	22-6750
11日(日)	すがわら内科クリニック(松崎萱)	25-8825
	糸南整形外科(田中前)	29-6711
18日(日)	大友病院(三日町)	22-6868
21日(水・祝)	おだか医院(田中前)	22-3210
	小野寺医院(赤岩五駄鰯)	23-9890
25日(日)	村岡外科クリニック(田中前)	23-3990

歯科休日当番医

診療時間

南三陸町：午前9時～正午

気仙沼市：午前9時～午後5時

●南三陸町

18日(日)	歌津仮設歯科診療所(栢沢)	36-3717
--------	---------------	---------

●気仙沼市

4日(日)	ファミリー歯科医院(田中前)	24-2822
11日(日)	金沢歯科医院(新町)	24-1155
18日(日)	田中前加藤歯科医院(田中前)	22-1167
21日(水・祝)	糸南歯科医院(田中前)	23-5570
25日(日)	三浦歯科医院(本吉町)	42-2418

引越は山藤運輸
にお任せください!!

お見積り
無料です!!
お気軽にご相談ください!!

有限会社 **山藤運輸**
南三陸町志津川字沼田141-3
TEL 0226-46-5825

花の店あん 春ギフト

はなむけのお花を贈りましょう
花束、アレンジメント、花鉢...etc
ご予算にあわせてご用意いたします!

LINE@
お友だち
募集中

花の店あん
TEL 0226-46-5106
南三陸町志津川字平井田77-27
URL <http://hananomise-an.com>

ご存知ですか？南三陸町で民泊受け入れしています！

都市部の中高生が南三陸町に修学旅行などで来町し、一般家庭に宿泊体験する民泊(みんぱく)の受け入れを震災前より行っています。昨年は国内のみならず、台湾や世界各国から1,000人を超える学生が民泊体験をしました。ご家庭での交流、地域での暮らし体験を目的としていますので、農漁家ではなくても受け入れができます。

民泊って何をすればいいの？大変そう。よく分からない。そんな人のために研修会を開催します。まずは、話を聞いてみませんか？皆さんお誘いあわせの上、お気軽にご参加ください。

●基礎から学ぶ 民泊研修会(初心者向け)

3月6日(火)午後2時～5時 南三陸ポータルセンター

※これから民泊受入を考えている人も大歓迎

●続・基礎から学ぶ 民泊研修会(上級者向け)

3月7日(水)午後2時～5時 南三陸ポータルセンター

【料・申】参加無料・申込不要

☎ 一般社団法人南三陸町観光協会 ☎47-2550



南三陸母子支援ママかふえ

楽しく子どもを遊ばせながら、日頃気になっていることや気晴らしのおしゃべりをしませんか？

【日時】3月10日(土)

【時間】午後1時30分～3時30分

【場所】平成の森アリーナ

【対象】乳幼児から中高生まで

(小さいお子さんは保護者同伴)

【内容】自由に走り回ったり、折り紙、お絵かきなど。

【持ち物】上靴

●申込先 ドコモショップ古川中央店

☎090-2369-3939



南三陸から台湾へ愛を届けよう！

2月6日夜に発生した台湾東部地震に対する義援金を受け付けています。

東日本大震災の折、南三陸町では台湾紅十字社および台湾の市民団体などを通じ、多大なご支援をいただきました。

支えていただいた南三陸から台湾へ。恩返し気持ちと一緒に届けましょう。

【受付期間】2月8日(木)～3月15日(木)

【受付場所】保健福祉課社会福祉係

【募金箱設置場所】役場、歌津総合支所、南三陸病院、総合ケアセンター南三陸、戸倉公民館、入谷公民館



健康相談会「まちの保健室」

【日時】3月15日(木)午前10時30分～午後2時

【場所】ウジエスーパー南三陸店フードコート

【内容】保健師・看護師による血圧測定や個別相談など

※お薬手帳、健康手帳をお持ちください。

☎ 保健福祉課健康増進係 ☎46-5113



ピンク色の
のぼり旗が
目印です

こころの 健康相談

～ひとりで悩まず相談してみませんか？～

【日時】3月16日(金)午後1時30分～3時30分

【場所】総合ケアセンター南三陸

【相談内容】眠れない、イライラする、気持ちが落ち込んでいる、人とうまくかかわれない など

【相談医】こだまホスピタル 後藤雅智先生

【予約期限】3月9日(金)

☎ 保健福祉課健康増進係 ☎46-5113

平成30年度ひとり親家庭等就業支援講習会

①②共通事項

【会場】宮城県母子・父子福祉センター

(仙台市宮城野区安養寺3丁目7-3)

【対象】ひとり親家庭の親または寡婦で、

全日程受講できる人

【託児】無料(3歳以上小学3年生まで)

【申込方法】官製はがきまたはFAXで講習名・住所・

氏名・電話番号・託児の有無(年齢)を

記入して申し込み。

(定員を超えた場合は選考)

【申込先】(公財)宮城県母子福祉連合会

(宮城県母子・父子福祉センター内)

〒983-0832 仙台市宮城野区安養寺3丁目7-3

☎・FAX 022-256-6512

①介護職員初任者研修課程(前期)

【日時】4月8日(日)～9月30日(日)

[各日曜日など23回・平日実習2日間含]

午前9時～午後5時

【定員】15人

【費用】受講料無料(ただし教材費・実習費9,000円程度必要です)

【申込期間】3月12日(月)～22日(木) [必着]

②パソコン講習マイクロソフトワード2013

【日時】4月22日(日)～7月29日(日) [各日曜日14回]

午前9時～午後5時

【定員】10人

【費用】受講料無料

(ただし教材費・検定料16,000円程度必要です)

【申込期間】3月19日(月)～4月2日(月) [必着]

仏事、葬儀に関する事は
葬祭会館ベルエポック
南三陸町志津川字磯の沢1314
電話 〇二二六四六八五二二

山形屋 クラシコ
国産良品多数展示中
さんさん商店街D-2
電話 四六二三四七一

山形屋
有限会社

すべてのきれいをお手伝いします
事業所・事務所・工場・住宅等の清掃。
介護用品レンタル・販売。住宅改修。

南三陸町で
営業させて頂いて
おります。

(株)清建 南三陸営業所
TEL46-1027 FAX46-2122

(有)リースキン宮城南三陸営業所
TEL25-9210 FAX46-2122
南三陸町入谷字大船沢313番地

DAIYU HOME CENTER
ダイエー南三陸店

毎月8のつく日
8日 18日 28日 + 毎週土曜日

税込3,240円
以上お買上げで
ポイント 5倍

2月28日(水)より9時開店となります

南三陸店 あさ9時～よる8時まで

〒986-0729 宮城県本吉郡
南三陸町志津川天王前32番地
TEL 0226-48-5481

ダイエー南三陸店案内図 広告

南三陸海岸IC 至気仙道
中央団地
アップタウン内
ダイエー南三陸店
志津川中学校
志津川小学校
志津川IC 398
旧南三陸さんさん商店街
新南三陸さんさん商店街
至石巻 45

戸籍のまど

平成30年1月届出分 敬称略

※戸籍のまどは、掲載を希望した人のみ掲載しています。希望しない場合は掲載していません。

ご結婚おめでとう

行政区	氏名	どこから
伊里前上	及川 勇真 佐藤 捺海	石浜

お誕生おめでとう

行政区	氏名	保護者
旭ヶ丘	菅原 颯空	拓・千秋
天王山	佐々木 詩乃	茂人・千尋
荒町上	今野 るり	拓也・彩
伊里前上	及川 千翔	裕・祥子
沼田	工藤 蒼司	忠司・由貴
清水	佐藤 晴真	義博・昭子
三区	佐藤 ひなた	孝範・仁美

お悔み

行政区	氏名	満年齢
沼田	熊谷 島子	83歳
沼田	佐々木 亘	90歳
石泉	山内 吉夫	93歳
沼田	安部 たまの	91歳
中瀬町	千葉 恵美子	68歳
平東	渡邊 清喜	68歳
一区	元木 とし子	93歳
館浜	千葉 昭夫	86歳
寄木	畠山 幸子	79歳
田尻畑	及川 みさ子	93歳
津の宮	後藤 マサ子	88歳
滝浜	後藤 義男	65歳
荒西	高橋 正子	82歳
伊里前下	及川 道男	68歳
新井田	勝倉 竹雄	97歳
十区	山内 盛	57歳

人口のうごき

1月末	男	女	計	世帯数	出生	死亡
現在	6,497	6,705	13,202	4,570	8	19
前月比	1	-9	-8	4	0	-6

庄内の風

小学校楽しみだなぁ♪ ランドセル贈呈式

町内各小学校で、来年度1年生になる子どもたち148人へのランドセル贈呈式が行われています。この事業は、合併前の旧立川町、旧余目町時代から40年以上、子育て支援の一環として継続しています。

当日は、原田眞樹町長からランドセルが、菅原正志教育長から黄色帽子が贈られると、受け取った子どもたちは、「ありがとうございます!」と元気いっぱいにお礼をいい、周りのお友だちと嬉しそうに笑い合っていました。

また、3月18日の町内各小学校の卒業式では、来年度中学1年生になる子どもたちに中学校指定の通学用力バンが贈呈されます。



☎ 庄内町教育課学校教育係 ☎0234-56-3316

広報展



震災から7年。
町の暮らしを伝えた
広報紙とともに、
町の復興の
様子を振り返ります。

【日程】3月1日(木)～15日(木)役場1階マチドマ

3月16日(金)～28日(水)歌津総合支所マチドマ

※役場1階マチドマでは、「南三陸で働くひと」と題し、南三陸町内の山・里・海で働く人にスポットをあてた写真展を同時開催します。

☎ 企画課企画情報係 ☎46-1371

米寿の顔

米寿[満87歳(数え88歳)]を
迎えた皆さんを紹介するコーナー!
なお、掲載を希望した人のみ掲載しています。



☎ 廻館
佐々木むつみさん
昭和6年1月1日



☎ 小沼
及川 豊太郎さん
昭和6年1月1日



☎ 五日町
山内 正義さん
昭和6年1月1日



☎ 新井田
佐藤 ちよみさん
昭和6年1月2日



☎ 竹川原
西城 孝儀さん
昭和6年1月5日



☎ 天王山
佐藤 榮子さん
昭和6年1月8日



☎ 桜沢
佐藤 としよさん
昭和6年1月8日



☎ 寄木
阿部 ちる子さん
昭和6年1月12日



☎ 石浜
高橋 美喜子さん
昭和6年1月24日



☎ 大森
佐藤 しめさん
昭和6年1月25日



☎ 沼田
及川 和六さん
昭和6年1月27日



☎ 戸倉
佐々木 しげさん
昭和6年1月28日



☎ 天王前
阿部 公三さん
昭和6年1月1日

南三陸・石巻北上フィールドミュージアム運営協議会プログラムVOL.24
三陸復興国立公園南三陸金華山地区での自然とふれあう企画、第24弾。

カヤックで
春の海に潜ぎ出そう

海藻が茂り始めた春の志津川湾へカヤックで潜ぎ出します!
早春のキンとした空気の中を気持ちよく海上散歩に出かけましょう。荒天の場合は中止、前日までに連絡します。

【日時】3月18日(日)午前9時30分～正午

【場所】南三陸・海のビジターセンター

【定員】8人(中学生以上)

【持ち物】ウェットスーツの下に着られるもの

(水着またはラッシュガード)、靴、防寒着、着替え、
替えの靴、タオル、健康保険証

【参加料】1人1,000円(保険・環境維持代)。当日徴収

【参加申込】事前の申込予約が必要です。定員になり次第、締め切ります。氏名、性別、年齢、生年月日、職業、住所、連絡先[電話番号、メールアドレス、緊急連絡先(家族など)]をファックスまたはメール、申込書持参のいずれかの方法で申し込みください。
なお、参加申込書は役場、ベイサイドアリーナ、観光協会にあります。



☎ 南三陸・海のビジターセンター
(平日 午前9時30分～午後4時30分 火曜日休館)
☎25-7622(FAX兼用)
メール center@kawatouminovisitorcenter.jp
携帯070-4169-1778(当日の連絡先も兼ねています)
※3月7日(水)は臨時休館日となります。

（今月の Smile）



星 玲衣音くん（戸 宇津野）

平成 29 年 6 月 20 日生まれ

いつも癒しをくれている

我が家の長男くん。

パパとママの宝物です。

これからも元気にすくすく育ってね。

栄実・愛美より

南三陸の魅力、元気が詰まった広報紙

広報 南さんりく

3月号

編集・発行／南三陸町企画課
☎ 0226-46-1371